

球磨支援通信



熊本県立球磨支援学校
令和5年(2023年)2月 第3号

今年度も残すところあと1ヶ月程となりました。この時期には、子供たちが自分の力を精一杯発揮して活動した1年をまとめ、卒業・進級を意識できるような活動を工夫していきたいものです。この時期に教職員が意識したいことが「引き継ぎ」です。年度当初に、1年間でこれをする、子供たちにこのような姿を願うという担任として考えた目標を、子供たち一人一人について確実にまとめて、本人・保護者等に分かりやすく伝えましょう。次の課題を検討し、本人・保護者が学校生活の次の目標をもてるように確認し合ひましょう。

また、評価としてまとめたものを次の担任に確実に引き継げるようにしておくことが、年度末の大切な仕事となります。年度が変わり、担任が替わっても、個別の指導計画や個別の教育支援計画が矛盾なく継続していけるようにしましょう。

1年間の成長を保護者と共通理解するために

年度末であれば、その学年での生活の締めくくりの面談又は懇談となります。1年間の子供たちの成長や学級集団としての様子とともに、卒業学年であれば、3年間、あるいは6年間の総括となるような内容にして、長期間の中での成長の様子もたどる必要があります。卒業学年においては、卒業後の生活へのエールを送り、困ったことがあったときや行事などの機会に、いつでも足を運んでもらえるように伝えるなど、卒業後のつながりがもてるようにしましょう。

保護者会の内容(例)

- ① 1年間の学級の様子(3学期を中心に)
- ② 授業の様子から
- ③ 進路に向けて(卒業後の生活を念頭に)
- ④ 次年度はじめの予定
- ⑤ ご家庭にお願いしたいこと(春休みの生活など)
- ⑥ 担任から
- ⑦ 保護者の方から、感想や要望

「進路に向けて」は
情報提供も含め、入
れるようにしましよ
う。

次の担任に引き継ぐための1年間のまとめ

異動などで直接引き継げない場合を考慮して、年度はじめの引き継ぎなどの資料として、これらのものを確実に記載し、スムーズな引き継ぎができるようにしましょう。

個別の指導計画と評価

個別の指導計画の目標に対して、何がどこまでできて、どのような様子であったかまで詳しく丁寧に記載しましょう。

個別の教育支援計画

1年間関わりをもったところや活動状況について追記しておきます。

進路に向けて (個別の移行支援計画)

特にこの1年間の進路活動と年度末の個別面談で確認した進路希望は確実に記載しましょう。

指導の記録

指導簿の個人別記録や単元ごとの記録カードなどを整理しておきましょう。





伝えよう！安心の4月を始めるための引き継ぎ

年度末が近くなり、このような悩みがあるかもしれません。



今受けもっている学年は来年クラス替えとなり、担任も替わります。今のクラスには発達障がいをはじめ、いろいろと課題のある子供がいます。その子供たちが困らないようにうまく来年度の担任に引き継いでいきたいのですが、どんなところに気を付けたらよいでしょうか。またクラス分けについては、どんな配慮が必要でしょうか？



個別の教育支援計画や個別の指導計画の作成はしていないけど、クラスの中でちょっとした配慮や支援をした方が過ごしやすいと思われる子供についても、引き継ぎができるようにしたいものです。次のような点に気をつけてみましょう。

- 本人の得意なこと、興味を持っていること
- 学校生活や学習で困っていること
- こんな工夫をすると本人がやりやすくなる、学びやすくなること
- 友達関係について…マイナスの関係だけでなく、よい関係も！（支援を必要とする子供と上手につきあえる子供がクラスにいと、学級風土に良い影響を与えてくれます）
- 服薬、アレルギー等の身体的なこと（養護教諭とも連携する）

参考になさってみてください。

☆どの子にも求められる引き継ぎについて☆

特別な支援が必要というわけではないけれど、ちょっと伝えておいた方が円滑に進むのではないかという事柄もあります。学年が上がり、クラスが替わると子供が育ち、取り越し苦労ということもありますが、引き継いでおくと次の担任にも安心感を与えます。下記のようなことに注意しましょう。

ちょっと伝えておきたい心配事

- 自己表現の弱い子供 …話すことは苦手だが、理解している
- 表面上は強そうにふるまうが、傷つきやすい子供
- 支援が必要な家庭の子供
- 友達関係に課題がある子供（よく付き合えないと理解しにくい子供については、予備知識があると初めての担任でも気を配ることができます。また、クラス分けの時にも必要な情報となります。）

クラス分けの参考にする主な情報

- 学習、運動の力
- リーダーシップがとれる力
- 友達関係
- 家庭環境
- 地域性（最近では、保護者同士の関係を考慮することもあります。）



参考資料

- ・特別支援教育 学級経営12ヶ月 特別支援学校
- ・教育 Zine～明日の教育を創る人へのウェブマガジン

〈お問い合わせ先〉

熊本県立球磨支援学校
 教頭：井村 久美
 特別支援教育コーディネーター：柴田 佳菜子
 TEL：0966-42-3792
 FAX：0966-42-6938
 E-mail:kuma-s@pref.kumamoto.lg.jp
 HP アドレス：<http://sh.higo.ed.jp/kuma-s/>



球磨支援学校の HP
QR コード

質問や困ったことなどありましたら、電話、FAX でお気軽にお問い合わせください。